

J T S U - E 水地申第 1 号

2 0 2 0 年 2 月 2 7 日

東日本旅客鉄道株式会社  
水戸支社長 雨宮 慎吾 殿

J R 東日本輸送サービス労働組合水戸地方本部  
執行委員長 黒澤 純一

## J R 東日本輸送サービス労働組合「水戸地方本部結成大会」発言に関する申し入れ

2 0 2 0 年 2 月 1 5 日、私たちは、鉄道輸送・サービスの社会的役割を重んじ、安全で安心な価値ある商品を提供するべく、働く者の労働条件の向上、環境改善に努め、現場第一の人間の尊厳を重視した健全な J R 東日本・グループ会社を創造し、自由・民主主義を基本とした公正で平等な社会の実現をめざして「J R 東日本輸送サービス労働組合（J T S U - E）水戸地方本部」を結成しました。

私たちは、この結成主旨に踏まえ、「労使対等・信義誠実の原則」を基にして労使議論を真摯に行い、会社の発展と労働条件の向上をめざしていく考えです。

しかし「結成大会」では、代議員より「職場の管理者から J R 東日本輸送サービス労働組合に対する悪宣伝が行われている」「新組合への加入を阻害している」など、労働組合を敵視した不当労働行為に関する発言がなされました。また、「職場では間違っていることに対して指摘ができない職場風土になってきている」「このような職場風土では安全の確保とサービスを提供できない」「業務における変更点の実施日の間近になって説明され、不安の中で業務を行っている」など、職場の声を反映しない一方的な会社による施策の進め方で、安全や輸送品質・サービス品質の低下について危惧される声が発せられました。

私たちは、不当労働行為＝企業犯罪を絶対に許すことはできません。法令違反のない健全な J R 東日本会社・グループ会社をめざし、不当労働行為に対してはあらゆる手段を活用していく考えです。

また、私たちは会社施策に全て反対するという考えは毛頭ありません。施策を実施するにあたっては、安全の確保を大前提に、輸送品質・サービス品質を維持・向上させ、組合員・社員の労働条件・労働環境についても健康・ゆとり・働きがいの確保ができる施策とするために、健全な労使関係の下で真摯に議論し、お客さまから信頼される「健全な企業」と「風通しの良い職場」を築かなくてはならないと考えます。

よって、「J T S U - E 水戸地方本部結成大会」における代議員の発言に基づき、真の会社の発展と組合員・社員そして家族の幸福を実現するために、下記のとおり申し入れますので、会社の誠意ある回答を求めます。

## 記

1. 会社管理者などによる J R 東日本輸送サービス労働組合への批判や喧伝及び、労働組合加入への妨害行為を直ちに止めさせること。また、組合員への差別・パワーハラスメント・脱退強要を一切行わないこと。
2. 会社施策を実施するにあたっては、組合に対する提案・組合説明を実施すること。また、十分な労使議論をおこない、合意形成を図った上で実施すること。

以 上